

公開シンポジウム 災害からの復興 —地域復興の意義と備え—

日時：2007年3月20日（火）13:00-17:00 開場12:30
会場：東洋大学白山キャンパス 第1会場（6号館2階6210教室）
（東京都文京区白山5-28-20）

入場無料：事前予約なし
（どなたでも参加できます）

主催：日本地理学会
後援：東洋大学

オーガナイザー 遠藤邦彦（日本大）・中林一樹・鈴木毅彦（首都大学東京）・青木賢人（金沢大）

[挨拶] 13:00～13:10
[趣旨説明] 13:10～13:20

遠藤邦彦
中林一樹

第I部 災害からの復興

[座長] 青木賢人（金沢大）

13:20～13:40 阪神・淡路大震災の復興と都市構造の変容 福留邦洋（新潟大）

13:40～14:00 三宅島火山災害における火山ガス対策と復興 石原 肇（東京都）

14:00～14:20 平成16年福井豪雨災害からの復興と
足羽川における伝統的治水工法の衰退 長尾朋子（東京女学館）

14:20～14:40 奥尻島津波被害からの復興 南 慎一
（北海道立北方建築総合研究所）

14:40～15:00 バンダアチェにおける大津波災害からの復興の課題
高橋 誠, 田中重好, 田淵六郎, 木村玲欧（名古屋大）

[討論] 15:00～15:20
休憩 15:20～15:30

長島忠美
（衆議院議員・元山古志村長）

特別講演

15:30～16:00 山古志の復興

第II部 地域復興の意義と備え

[座長] 平井幸弘（駒澤大）

16:00～16:20 [コメント] 東京直下地震に対する事前復興対策

中林一樹（首都大学東京）

[総合討論] 16:20～17:00

写真提供：石川永子（上）・中林一樹（下）

問い合わせ先

日本地理学会（事務局）

Fax:03-3815-1672 E-mail:ajgeogr@js6.so-net.ne.jp